



2019年8月1日発行
発行人/笹山尚人
東京都大田区東雪谷3-32-8-101〒145-0065
TEL 03-5754-3028 FAX 03-5754-3029
メールアドレス fuku_ryo@nifty.com
ホームページ http://www.jcp-fukui.net/

日本共産党後援会かざぐるま



絵手紙 提供：M.Tさん

《日本共産党「かざぐるま」》の会員になってください。会員のみなさまには、月1回発行される新聞をお届けします。催しなどのご案内もいたします。 電話・FAXで受付中！

部内資料

野党共闘10、共産党比例4、選挙区3、計7議席
非改選6とあわせ共産党の議席は13となりました

吉良よし子さん当選、改憲勢力3分の2を阻止



選挙最終日7月20日、リンリン宣伝隊、意気揚々と福井事務所を出発

参議院議員選挙の結果から 若者の政治参加を考える

若者の政治離れ？

参議院選挙の投票率は48.8%でした。2016年から18歳選挙権となりましたが、とりわけ18・19歳の投票率はこれまでの国政選挙より低くなり、31.3%というものでしたが、この責任は若者にあるのでしょうか？
意見を言い合って何かを決める体験

デモンマークでは、何かを決めるときに対話を通じて意思決定していくことを「デモクラチ」と呼んでいます。小学3年生にな



駅頭宣伝、向かって右：笠井衆議院議員
左：大竹区議団長、中：本人

平和都市宣言の大田区から 核兵器禁止条約批准の声を



国政では7月21日投票で参議院選挙が行われ、日本共産党は選挙区3議席、比例区4議席の7議席を獲得し、野党共闘では全国32の1人区すべてで野

るとクラス代表を選出し、学年を超えて話し合います。例えばお楽しみ会の内容から、遊具購入の予算の使い方など、具体的に子どもたちの意見を形にするものまであります。
中学部では、様々な政党の特色や政治的立場などについても学び、グループディスカッションや模擬投票も行っています。
日常の中に意見の反映を
対立を恐れて意見が言いにくいと感じていませんか？学校だけでなく家庭でも「どう思う？」と、相手の意見を聞くことからデモクラチは始まります。
都議会議員 藤田りょうこ

参議院議員選挙への協力、誠にありがとうございました



日本共産党後援会かざぐるま会長 笹山尚人

去る7月21日投票の参議院議員選挙で、日本共産党は比例議席を4、選挙区で3を獲得しました。選挙区では、70万票余を得て吉良

よし子さんが当選しました！
正直なところ、れいわ新選組や、立憲民主党を支持する声もある中、また女性候補が多い中、吉良さんがこれまでの得票を取れたことは本当にすごいことだと思います。そして、野党共闘の1人区議席で10を獲得し、改憲勢力が参議院で3分の2を確保することができなかつたこと、希望を持つこと

ができる選挙になりました。
これも、後援会のみなさんによる絶大なご支援のおかげです。本当にありがとうございます！
しかし、まだまだ油断はできません。早速、国民民主党代表が、改憲勢力に与するかのような態度を取り始めています。衆議院の解散総選挙もいつあるかわかりませ

ん。少し一服したら、秋以降、共産党の政策を広め、改憲阻止のための運動を広げていくのに、今後にも奮闘していきましょう。これからも、共産党のご支援と、かざぐるまの活動へのご協力を、よろしくお願いいたします。

党統一候補を実現し、10選挙区で大激戦を制して勝利しました。その結果、自民・公明・維新などの改憲勢力が、改憲発議に必要な3分の2を割りこみました。
大田区では「平和都市宣言」(平和憲法を擁護し核兵器のない都市であること)を行っていきます。しかも、松原区長は平和首長会議に加盟をしています。
党区議団は松原区長に対し、「政府に対し核兵器禁止条約の批准を求めること」を質問でも繰り返して提案を行っています。
これから8月を迎え終戦記念日などで平和について考えることが多くなると思います。みなさんと力を合わせ戦後という言葉がこれからも続くよう核兵器禁止条約の批准を政府に求めていきます。
区議会議員 福井りょうじ

参議院議員選挙 奮闘録

リンリンで大宣伝

7月20日午後、最後の訴えを14台の自転車で「共産党をよろしく！」と地域を駆け抜けた。赤いガーベラのゼッケンを肩に背負い、前のかごには「8時間働けば普通に暮らせる社会を」の政策ポスターを貼って！時々若い仲間がリードするコールを口ずさみながら、ハイモニカの伴奏が入りいよいよ楽しくリンリン隊は進む。後方にいた仲間が整然と列を組み、すく目立っている感じと言っていた。雪谷の希望が丘商店街を起点に上池台、洗足池商店街、雪谷大塚、久が原、終着地・御嶽山駅まで1時間強。坂道もあり電動でない私は少々疲れたが、あすの投票日に向けてかっこいいパフォーマンスが出来たと思いきや。



千鳥サミット前宣伝

千鳥・風舟 太田 進

ひまわり会 鎌田 徳之

マイク無しでも大丈夫

千鳥の風舟後援会は街頭宣伝隊が大奮闘。早朝駅前と夕方スーパー前、そして町内辻演説。最長老SHさん、ウオーキング好きHEさんらプラスタ隊とともにメガホンで訴えるのはNSさん。声楽家だけあってハンドマイク並みに遠くまで良く聞こえる声で呼びかけます。踏切待ちや買い物

帰りに聞き入る人たちが。通りがかりやマンションのベランダからも応援の声。そんな人たちにも励まされながら頑張りました。

定1号ビラを活用して可知さんは共産党の政策を詳しく説明。「消費税10%はとて困る」「年金が少なすぎでカツカツ」「吉良さんは若いのにしっかりして力強い」など、共感の言葉と拍手が起きました。最後は、みんなから「がんばってください」と言われました。

I先生は、これまでも区議選、都議選のときに候補者と呼んで「ミニ集い」のようにして紹介してくれていました。しかし、国政選挙では初めてです。共産党に良い感情を持っていない人も数人いるサークルの中で、「私がお世話になって

趣味のサークルで「ミニ集い」

選挙戦の中、趣味のサークルのI先生からお電話をいただきました。「あなた、はがき絵のみんなにどう支持を得るの?」「一人ずつにお電話しよう」と、「そんなんじゃないよ。候補者の吉良さんと呼ばないの? お稽古のときにお話を聞かせたいわ」「吉良さんは東京全部を回っているのだからと無理かと。こちらでも相談します」ということで皆に相談。先生にも顔見知り可知元都議が良いのではな

いかという事になり、月に1度のお稽古のときに可知さんに来ていただきました。吉良さんのDVDを見て、その後6月号赤旗号外、法

定1号ビラを活用して可知さんは共産党の政策を詳しく説明。「消費税10%はとて困る」「年金が少なすぎでカツカツ」「吉良さんは若いのにしっかりして力強い」など、共感の言葉と拍手が起きました。最後は、みんなから「がんばってください」と言われました。

ら、有権者がまっとうな見方、我が方の見方から遠のき、「電話では話が届かない」観を深めています。それだけに今回は自分が納得する電話のやりとりになかなか至らず苦戦しました。我が方の政策が素晴らしいにもかかわらず。

電話という限られた方法です。割り切つて、①企業に金がある。(大企業の内留保を450兆円。人口で割った約400万円! 桁違いの富の集中!) ②国が大企業に税逃れをさせなければ財源がある。ここに絞つて切り込む電話にしました。そして、相手の方が更に話を聞く余力があるか確かめ、あれば派遣法による労働法制の形骸化状況、その他に触れました。

次に控える衆議院選挙を思うと、①②の点をほっきりさせ、我が方の言う「希望と安心の日本」が可能であることを広く有権者に伝えていく必要があると思えました。

久が原・いずみ会 小松泰子

電話で参院選を闘って

吉良さんの勝利、まずは改憲勢力を2/3以下にすること、野党共闘が安倍の下で改憲させない点で共闘が深化した点で、嬉しい結果になったと思います。皆様、お疲れ様でした。常日頃から福井事務所を支えてくださっている皆さんの努力に感謝いたします。

その支えの下で、私はもっぱら電話かけをしました。前回の都知事選頃から、私は、マスクミ状況の悪化か



福井事務所で電話で支持を訴え

「共産党を語り 明日の希望を語り合う集い」

上池台地域で2回開催

6月29日(土)

参加者は福井区議を含め11名。福井区議が年金問題で、「マクロ経済スライドにより皆さんの年金は将来にわたつて減つていきます」と説明すると、「200兆円もの積立金どうするんだろう?」「今は株を買ったりして損をしている」との感想。改憲問題、モリカケ問題、公文書改ざんや消費税値上げ、イージス・アショアの件、きりがありません。結論として、参院選では野党共闘の勝利と共産党の躍進で、自公政権を倒して新しい政治に切り替えよう、ということになりました。

参加者は福井区議と可知前都議を含め13名。30代の男性は「政治・選挙に実感がもてない。投票にいかない若者が多い。俺たちと政治は関係ないからと思つている。でも税金が高すぎる。年金もどうなるかわからない」と切実に話していました。また、「障害者の施設が少くない。税金がキチンと使われなければ」「安倍首相になつてから安保法制やモリカケ、公文書改ざんとひど過ぎる、もうやめてもらおう」との意見が。参院選での共産党の躍進を願つて散会しました。

ふれ太鼓 吉田 大三郎

イタリア初体験記②

ハンサムな政治家たち

コンテ首相

故ベルリン書記長

イタリア滞在中、テレビで多く目にしたのは渋めのハンサムな政治家たち。昨年3月の総選挙で大勝したポピュリスト政党「五つ星運動」と右派の「同盟」による連立政権で担ぎ出された首相。イタリアのハンサム政治家といえばエンリコ・ベルリンゲル。脳内出血で演説中に急死するまで共産党書記長を務めユーロコムニズムを

私はこの映画を観てなぜか「板戸一枚下は地獄」、蟹工船のタイトルが頭をよぎった。映画は政府も絡む医療系大学の設置をめぐる、疑問を抱いた女性記者の追跡を追う。その後、外務省から出向した事務官への追跡から、その彼もまた見えない影に。「この国はこれでいいのか」と彼は

映画「新聞記者」を観て

3月の日曜版「この人に聞きたい」に冤罪弁護士今村核さんが出ていた。その連載の2回目を読んで驚いた。今村弁護士が、実験をして火元を立証し無罪を勝ち取つていくことが書かれていたが、当時始まったTVドラマの初回がこれと全く同じ設定だったからだ。今村弁護士は、大きな鉄

主導した。

イタリアの政治、特徴は政党数がやたら多いこと。国会での会派は中道左派(民主党など5党)と中道右派連合(同盟、キリ民政党のフォルツァ・イタリアなど4党)の二つ。他に五つ星運動など4党。ちなみに一九二一年創立で西欧最大となった共産党は一九九一年事実上の解党。その後も左翼民主主義者党、共産主義再建党、共産主義者党、共産主義党、民主党などと分裂変遷している。

今年97周年を迎えた日本共産党とはえらい違いだ。

千鳥・風舟 太田 進

ひまわり会 古怒田幸子

の壁に淡々としかも力を合わせ、総力でぶつかっている、この連載記事は捨てられず取つてある。何か力や勇気がもらえる気がするからだ。赤旗日曜版に注文したい。今村弁護士がドキュメンタリーで取り上げられたり、ドラマのモデルになったりしたこともふれてほしかった。

上池台地域 坂みち